

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
① 協働による文化活動の推進 (13万人)	1	草津市美術展覧会	生涯学習課	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門による公募型的美術展覧会を開催。昨年度に引き続き、特別企画展としてイラスト部門を設置した。	2,127千円	B強化	令和6年度のみ、草津市制施行70周年記念賞を配置する。特別企画展として設置していたイラスト部門を令和6年度から正式部門とする。 また、キラリエ前への移動図書館車やキッチンカーの手配により屋外で市展をアピールするとともに、親子連れも楽しめるワークショップをキラリエ内で実施することで来場者の増加に繋げる。	2,766千円
	2	ビワアートコレクション	生涯学習課	アーティストが草津の文化的資産や季節等をテーマにしたアートワークショップを隔月で実施。10月1日～10月9日の間、アートフェスタくさつのプレイベントとしてBIWART FESを開催し、ガラスアート学生作品展、ワークショップ、展覧会、マルシェ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。	10千円	C継続	滋賀県が推進するMLG sを意識した事業内容とし、引き続きビワアートコレクション、ビワアートフェスを開催する。	10千円
	3	立命館びわこ講座	生涯学習課	立命館大学との共催により生涯学習の連続講座を対面・オンデマンド配信により実施した。 テーマ：「学んで健康になる～人生を豊かにする5講～」 講師：山中 祥子 氏（食マネジメント学部助教）、岡田 志麻 氏（理工学部教授）、山中 司 氏（生命科学部教授）、西浦 敬信 氏（情報理工学部教授）、本郷真紹氏（文学部教授）	150千円	A拡大	【調整中】 ・講座数の増加	300千円
	4	クレアプラスフェスティバル	文化ホール	市内中学・高校から大学・一般バンドが一堂に会するプラスの祭典。 各団体ごとの演奏、全出演団体対象の合同演奏。 午前・午後の2部制。実行委員会形式により実施。	1,156千円	E廃止	—	—
	5	草津市芸術祭	文化ホール	これまでの音楽祭、文化祭、合唱祭を統合した芸術祭として音楽部門、舞台芸術部門、展示部門、合唱部門と、それぞれの専門舞台仕様の環境を提供。	2,178千円	B強化	ワークショップとして、草津市美術協会と連携してアートスクール（絵画、書、立体）を実施し、受講者の制作した作品の発表の場として芸術祭の中で展示を行う。	3,005千円
	6	市民と創るコンサート	文化ホール	市民が気軽に芸術に触れる場、地元アーティストの育成・交流の場となるホールの入口事業として実施した。 ①青春ポップスコンサート in CREA Vol.3 ②ライブハウス CREA JAZZ	2,936千円	B強化	草津アートセンタープロデュースの下 主団体と市民公募で創る参加型コンサートとして開催。	2,203千円
	7	アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業	UDCBK	都市デザインマネジメントスクールでは、都市デザイン・まちづくりに関するテーマについて、全国の先進事例の紹介や社会実験等を効率的に進めるための講演を5回実施した。 アーバンデザインセミナーでは、広く市民がアーバンデザインを身近に感じることができるよう、「先端技術を活かしたまちづくり」をテーマにセミナーを4回開催した。	211千円	C継続	都市デザインマネジメントスクール、アーバンデザインセミナーともに前年度と同様の方針で実施予定。	422千円
	8	みなくさまつり	商工観光労政課	南草津地域の町内会や地元企業、立命館大学生によるブース出店や、地域のグループや立命館大学生等の参加によるステージイベント等を行った。	2,185千円	A拡大	前年度と比較して市制70周年の記念となるよう、ブース数を増やし、エリアを拡大しての開催を予定している。	2,685千円
	9	くさつ図書館まつり	図書館	草津市立図書館開館40周年により、40周年記念セレモニーと記念講演会を実施した。 また、「図書館40周年特別イベント」として、様々な団体に協力いただきながらイベントを実施した。	250千円	C継続	引き続き図書館主催で実施する。	0

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6		
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算	
② 文化施設の活用 （13万人）	10	文化ホール管理運営業務	生涯学習課	指定管理期間：令和2年度～令和6年度 文化振興計画に基づく重点プロジェクトの展開に向けて協働で取り組んだ。なお、改修工事により両館とも一時休館の期間があった。	115,958千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。 アミカホールでは改修工事により6ヶ月間の休館期間がある。	117,255千円	4事業
	11	アートスタート事業	生涯学習課	文化ホールと連携し、未就学児を対象とした音楽劇とクリスマスをテーマにしたミニコンサートを開催した。	220千円	C 継続	未就学児とその親も楽しめる本格的なオーケストラ演奏を行う。	220千円	
	12	リハーサル事業	文化ホール	ホールの空いている日を利用し、ピアノを中心に楽器演奏やコーラス等に励む方を対象に、ホール練習ができる機械を提供した。	42千円	E 廃止	—	—	
	13	アウトリーチ事業	文化ホール	草津市内公立小学校6年生を対象とした狂言ワークショップ（国語科教科書教材「柿山伏」に出てくる”すり足”や基本姿勢等の体験）を開催した。	166千円	C 継続	能楽で実施。	100千円	
③ 情報の収集および発信 （ふるさと草津）	14	次世代文化体験プロジェクト情報発信事業	生涯学習課	草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページ、アプリ等で周知を行う。	0	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	0	4事業
	15	Youtubeを活用した公演アーカイブ事業	文化ホール	自主事業を記録して参加団体へ配布し、ダイジェスト版を作成し配信した。	2,004千円	C 継続	成果物を ユーチューブ、ダイジェスト版のみとする。	2,870千円	
	16	アートセンターニュース	文化ホール	アートセンターニュースとして毎月発行。事業実施予定や草津アミカホール、草津クレアホール両館の貸館情報を掲載。 市内公共施設、県内文化ホール棟に配架。	415千円	B 強化	配布施設の拡大。	600千円	
	17	月刊アートセンター	文化ホール	えふえむ草津『月刊くさつアートセンター』として月2回放送 初回放送 第1週木曜日12:00-13:00 再放送 第2週木曜日12:00-13:00 第1・2週木曜日20:00-21:00、25:00-2:00	762千円	B 強化	FMくさつのパーソナリティーによる、草津クレアホール 草津アミカホールを拠点として活動している団体紹介や、アーティストをゲストに迎えたトーク番組に変更。	300千円	

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
④ 文化活動 を担う人材の 育成および活用 (次世代)	18	クリエイターズマーケット	生涯学習課	展示／販売／ワークショップの他、食のマルシェやライブなど県内外で活躍するアーティスト、クリエイターによる出店を行った。 作家：14組、飲食：21組、パフォーマンス：3組	※アートフェスタに含む	C 継続	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	※アートフェスタに含む
	19	アートセンター	文化ホール	プログラム開発、相談、アーティストマネジメント、コーディネート、舞台芸術プロデュース、学校、狂言アウトリーチ、地域連携	1,353千円	A 拡大	連携団体を増加させる。	2,870千円
	(2)	〔再掲〕ビワアートコレクション	生涯学習課	アーティストが草津の文化的資産や季節等をテーマにしたアートワークショップを隔月で実施。10月1日～10月9日の間、アートフェスタくさつのイベントとしてBIWART FESを開催し、ガラスアート学生作品展、ワークショップ、展覧会、マルシェ等によりイオンモール草津館内をアートで彩った。	10千円	C 継続	滋賀県が推進するMLGｓを意識した事業内容とし、引き続きビワアートコレクション、ビワアートフェスを開催する。	10千円
	(3)	〔再掲〕立命館びわこ講座	生涯学習課	立命館大学との共催により生涯学習の連続講座を対面・オンデマンド配信により実施した。 テーマ：「学んで健康になる～人生を豊かにする5講～ 講師：山中 祥子 氏（食マネジメント学部助教）、岡田 志麻 氏（理工学部教授）、山中 司 氏（生命科学部教授）、西浦 敬信 氏（情報理工学部教授）、本郷真紹氏（文学部教授）	150千円	A 拡大	【調整中】 ・講座数の増加	300千円
	(5)	〔再掲〕草津市芸術祭	文化ホール	これまでの音楽祭、文化祭、合唱祭を統合した芸術祭として音楽部門、舞台芸術部門、展示部門、合唱部門と、それぞれの専門舞台仕様の環境を提供。	2,178千円	B 強化	ワークショップとして、草津市美術協会と連携してアートスクール（絵画、書、立体）を実施し、受講者の制作した作品の発表の場として芸術祭の中で展示を行う。	3,005千円
	(6)	〔再掲〕市民と創るコンサート	文化ホール	市民が気軽に芸術に触れる場、地元アーティストの育成・交流の場となるホールの入口事業として実施した。 ①青春ポップスコンサート in CREA V o l . 3 ②ライブハウスCREA J A Z Z	2,936千円	B 強化	草津アートセンタープロデュースの下 主団体と市民公募で創る参加型コンサートとして開催。	2,203千円
	(12)	〔再掲〕リハーサル事業	文化ホール	ホールの空いている日を利用し、ピアノを中心に楽器演奏やコーラス等に励む方を対象に、ホール練習ができる機械を提供した。	42千円	E 廃止	－	－

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取組	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑤ 子どもおよび若者の文化活動の充実 (次世代)	20	アートフェスタくさつ	生涯学習課	市内の文化団体を網羅する草津21世紀文化芸術推進協議会との協働で、市役所を中心に、幼児から小学生を対象としたアートワークショップを実施した。主な出展団体は、市内の文化団体の他、県立美術館、草津宿街道交流館、立命館大学学生サークル等 また、今年度よりアートフェスタの前にプレイベントを開催し、県内外で活躍するアーティストの作品展示や体験型のアートイベントを実施した。	1,584千円	C 継続	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	1,815千円
	21	キッズシネマ塾	生涯学習課	「わたしたちの花 アオバナ」をテーマに映画を作成した。また、上映会を初めてアミカホールで実施した。	1,172千円	C 継続	今年度は「ベジクサ」をテーマにキッズシネマ塾を開講する。	1,172千円
	22	クレア舞台芸術学校	文化ホール	宝塚歌劇団演出家や宝塚歌劇団出身の振付師を迎え、オーディションで選ばれた小学校3年生～中学校3年生を対象に、総合舞台芸術であるミュージカルの歌、ダンス、芝居を基礎から学び、草津市コミュニティ事業団設立40周年記念プレ事業として創作ミュージカル『みずのくにのアクア～琵琶湖の人魚姫物語～』（2公演実施）に出演。活動中には、地域のイベント等にも出演。	8,695千円	D 縮小	舞台芸術を通した『まちづくり活動』を重視して地域のイベント等に参加しながら本公演を目指す。	4,716千円
	23	ワンコインわくわくファミリーコンサート	文化ホール	市民が気軽に芸術に触れる場、地元アーティストの育成・交流の場となるホールの入口事業として実施する。 地元出身アーティストや音楽団体とともに、子どもから大人まで三世代で楽しめるファミリーコンサートを創って実施する。	2,416千円	D 縮小	夏休み企画展と同時開催として、ロビーコンサートを開催予定。	1,522千円
	24	教育プログラム事業	草津宿街道交流館	夏・秋に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底して、クイズラリーや工作ワークショップを開催した。 夏：①本陣クイズラリー②古文書ワークショップ 秋：①切り絵体験 冬：①本陣クイズラリー②しめ飾りワークショップ	9千円	C 継続	今後も、前年度同様、他事業と関連して子ども向けにイベント企画・普及啓発を行っていく。	0
	25	草津市立図書館開館40周年記念児童講演会	図書館	草津市立図書館開館40周年記念として、絵本作家さいとうしのぶさんによるワークショップと絵本ライブを実施した。	250千円	E 廃止	—	—
	(4)	〔再掲〕クレアプラスフェスティバル	文化ホール	市内中学・高校から大学・一般バンドが一堂に会するプラスの祭典。 各団体ごとの演奏、全出演団体対象の合同演奏。 午前・午後の2部制。実行委員会形式により実施。	1,156千円	E 廃止	—	—
	(11)	アートスタート事業	生涯学習課	文化ホールと連携し、未就学児を対象とした音楽劇とクリスマス为主题にしたミニコンサートを開催した。	220千円	C 継続	未就学児とその親も楽しめる本格的なオーケストラ演奏を行う。	220千円
	(14)	〔再掲〕次世代文化体験プロジェクト情報発信事業	生涯学習課	草津市教育委員会が後援している事業のうち、次世代文化体験プロジェクトに該当するものについて、該当事業をリスト化し、ホームページ、アプリ等で周知を行う。	0	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	0

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑥ 高齢者、障害者等の文化活動の （13万人） 充実	26	こども芸術鑑賞応援制度	生涯学習課 文化ホール	文化ホールとの協働で実施。応募があった御家族を下記の公演に御招待した。 ・宝くじ文化公演事業 キーウ・クラシック・バレエ ・ケロボンスファミリーコンサート ・劇団四季 ファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」 ・おうみ狂言図鑑2024	0	D 縮小	より多くの御家族を招待できるよう、積極的な周知に取り組む。	0
	27	草津市国際交流協会運営費補助金	まちづくり協働課	日本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。 また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見等を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりのための一助とした。 ・やさしい日本語サロン 4 3 回 ・日本語ひろば 3 5 回 ・日本語スピーチ大会 1 回	7,021千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	9,115千円
	28	文化教養講座	障害福祉課	障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。（絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等）	997千円	C 継続	講座内容の充実を図るため、実施講座および回数の見直しを行う。	1,044千円
	(23)	〔再掲〕ワンコインわくわくファミリーコンサート	文化ホール	市民が気軽に芸術に触れる場、地元アーティストの育成・交流の場となるホールの入口事業として実施する。 地元出身アーティストや音楽団体とともに、子どもから大人まで三世代で楽しめるファミリーコンサートを創って実施する。	2,416千円	D 縮小	夏休み企画展と同時開催として、ロビーコンサートを開催予定。	1,522千円

4事業

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑦ 学校等における文化活動の充実 (次世代)	29	草津市青少年俳句大会	生涯学習課	草津市内小学校（14校）5、6年生および中学校（市立6校、私立1校）全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。 小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R6年1月下旬から2月上旬にかけて、市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。	249千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	294千円
	30	こころの劇場	文化ホール	草津市14学区の小学6年生を対象にして、優れた芸術鑑賞の機会を提供した。R5年度は、3年ぶりに劇場で生の舞台『ジョン万次郎の夢』を鑑賞した。	1,193千円	B 強化	本公演（ファミリーコンサート）とは 別日で開催。	1,251千円
	31	博学連携事業	草津宿街道交流館	草津宿街道交流館、史跡草津宿本陣では学校見学を受け入れた。 各小学校からの依頼により、草津宿や本陣、各地域の歴史などについての出前授業を開催した。	0	C 継続	史跡草津宿本陣は6月より休館するが、草津宿街道交流館では前年度と同様の内容で実施予定。	0
	32	出張ブックトーク	図書館	司書が学校へ出向き、一つのテーマでいろんなジャンルの本を紹介することで、子どもたちの読書欲求の掘り起こしと読書領域を広げる役割を果たす一助とした。	0	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	0
	33	移動図書館学校等巡回	図書館	R6年1月から3月の間に市内14小学校とやまびこ2校を2回ずつ巡回し、本の貸出・返却を行った。	5,828千円	B 強化	月1回のペース（長期休み除く）で巡回し、本の貸出・返却を行う。	0
	34	くさつビブリオバトル	学校教育課	「みなくさまつり」開催日に市民交流プラザ6階の各部屋を会場にして、「小・中学生、一般の部」と「英語の部」の2部で開催した。バトラーは1人3分で聴衆にお気に入りの本を紹介し、聴衆は最も読みたい本1冊に投票する書評合戦。	18千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	18千円
	35	草津市青少年美術展覧会	学校政策推進課	本市内の小・中学校から提出された平面・立体・書写作品を、市内幼稚園・保育園（所）・こども園などから提出された平面・立体作品をキラリエ草津で展示し、広く一般に公開した。展示作品数は、コロナ禍以前の出品数の水準で実施した。	581千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	644千円
	(13)	〔再掲〕アウトリーチ事業	文化ホール	草津市内公立小学校6年生を対象とした狂言ワークショップ（国語科教科書教材「柿山伏」に出てくる"すり足"や基本姿勢等の体験）を開催した。	166千円	C 継続	能楽で実施。	4,676千円

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取組 み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑧ 文化によるまちづくりの推進 (ふるさと草津)	36	星降る映画館	生涯学習課	草津川跡地公園de愛ひろばのイベントスペースを活用して、屋外映画館を実施した。 子どもも大人も楽しめる映画として「パディントン2」を上映した。上映前には、ライブパフォーマンスを開催し、わくわく体験広場等との隙間の時間を埋め、映画への期待感を高めた。	1,299千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	1,538千円
	37	草津宿場まつり	商工観光労政課	第55回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、草津川跡地公園 de 愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、にぎわいブースを実施した。また、リアル謎解きゲームについても、予定していた期間開催した。	7,248千円	A 拡大	第56回草津宿場まつりは、市制70周年を記念して5年ぶりに東海道筋での時代行列を復活させる予定である。また、姉妹都市や友好交流都市のPRブース設置やさまざまな体験コーナー、啓発コーナーも設置する予定である。	15,000千円
	38	くさつ華あかりフェスタ	商工観光労政課	第20回草津街あかり華あかり夢あかりは、de愛ひろばイルミネーション・トワイライトコンサート・ストリートピアノ・たび丸撮影会・ナイトグルメ・草津宿本陣ライトアップ・常善寺特別拝観・あおばなイルミの実施した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、街道沿いの行灯等の展示は中止した。	3,063千円	C 継続	第1回くさつ華あかりフェスタは、de愛ひろばイルミネーション・トワイライトコンサート・たび丸撮影会・ナイトグルメ・常善寺特別拝観・あおばなイルミの実施を予定しており、本陣が改修工事により使用できないことから、くさつ夢本陣での緑日イベントを予定している。	3,135千円
	39	草津ブランド推進事業	商工観光労政課	①草津ブランド商品開発補助事業として、草津ブランド認証品を使用した商品や地域の特色ある産品等を活かした草津ブランド候補商品の開発にかかる経費の一部を補助し、草津ブランドの更なる推進と市内の農工商業振興を図った。 ②Instagramでの情報発信事業を行った。 ③下記の通り、草津ブランドの啓発業務を行った。 ・草津ブランド市の開催（11月18日 アル・ブラザ草津にて開催） ・草津ブランドパンフレットの作成 ・販路拡大 ・各種イベントへの参画、その他啓発事業等	367千円	C 継続	情報発信や啓発など実施する事業に大きな変更はないが、下記の点については昨年度より変更する。 ・草津ブランドの今後のさらなる発展を目指し認証制度だけでなく、登録制度として、認証商品以外にも地域の特色のある商品を集め、PRに活用できるよう試行的な取り組みを行う。 ・商品開発補助事業費を啓発業務に充て、学生による商品・メニュー開発やSNS（Instagram）の外部委託に費用を充てる。 ・チラシやのぼりの設置店舗拡大	1,068千円
	40	草津版ヘルスツーリズム実証事業	商工観光労政課	「健幸」を意識しながら着地型観光の観点から本市の多様な地域資源の掘り起こしを行い、旅行という非日常的な楽しみの中で本市独自のヘルスツーリズムとして健康増進等を図る。	709千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	600千円
	41	歴史的資産や観光スポットを巡る周遊バスツアー事業	商工観光労政課	藤にまつわる名所（三大神社、志那神社、惣社神社、立木神社）を中心にめぐるツアーをバスツアー形式で実施した。また、藤にまつわる名所以外にも歴史的資産や観光スポット（水生植物公園みずの森、サンヤレ踊り、芦浦観音寺）をツアー内容に組み込んで実施した。	494千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	600千円
	42	草津小市	都市地域戦略課	宿場町の趣を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしの風景や、魅力を発信するもの。セレクトされた物販や飲食ブースの出店、ここでしか体験できないワークショップの実施。	627千円	C 継続	草津まちづくり株式会社運営するコワーキングスペースの使い方や、出店者やワークショップの内容の精査を行う。	600千円
	(26)	〔再掲〕こども芸術鑑賞応援制度	生涯学習課 文化ホール	文化ホールとの協働で実施。応募があった御家族を下記の公演に御招待した。 ・宝くじ文化公演事業 キーウ・クラシック・バレエ ・ケロボンズファミリーコンサート ・劇団四季 ファミリーミュージカル「ジョン万次郎の夢」 ・おうみ狂言図鑑2024	0	D 縮小	より多くの御家族を招待できるよう、積極的な周知に取り組む。	0
	(28)	〔再掲〕文化教養講座	障害福祉課	障害者の家庭生活や地域生活に有用な訓練・趣味・文化活動・IT利用等に関する講座を企画・運営した。（絵手紙、陶芸、体操、生花、パソコン等）	997千円	C 継続	講座内容の充実を図るため、実施講座および回数の見直しを行う。	1,044千円

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑨ 文化を通じた出会いおよび交流の創出 (13万人)	43	図書館ビブリオバトル	図書館	小学生から大人まで幅広い年齢の方が参加され、異年齢交流の場となった。また、ビブリオバトルの関連本を紹介することで、読書領域の拡大につながった。	0	C 継続	多くの方に気軽に参加してもらえるように会場を検討しながら引き続き実施する。	0
	(7)	〔再掲〕アーバンデザインセンターびわこ・くさつ事業	UDCBK	都市デザインマネジメントスクールでは、都市デザイン・まちづくりに関するテーマについて、全国の先進事例の紹介や社会実験等を効率的に進めるための講演を5回実施した。 アーバンデザインセミナーでは、広く市民がアーバンデザインを身近に感じることができるよう、「先端技術を活かしたまちづくり」をテーマにセミナーを4回開催した。	211千円	C 継続	都市デザインマネジメントスクール、アーバンデザインセミナーともに前年度と同様の方針で実施予定。	422千円
	(8)	〔再掲〕みなくさまつり	商工観光労政課	南草津地域の町内会や地元企業、立命館大学生によるブース出店や、地域のグループや立命館大学生等の参加によるステージイベント等を行った。	2,185千円	A 拡大	前年度と比較して市制70周年の記念となるよう、ブース数を増やし、エリアを拡大しての開催を予定している。	2,685千円
	(18)	〔再掲〕クリエイターズマーケット	生涯学習課	展示／販売／ワークショップの他、食のマルシェやライブなど県内外で活躍するアーティスト、クリエイターによる出店を行った。 作家：14組、飲食：21組、パフォーマンス：3組	※アートフェスタに含む	C 継続	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	※アートフェスタに含む
	(20)	〔再掲〕アートフェスタくさつ	生涯学習課	市内の文化団体を網羅する草津21世紀文化芸術推進協議会との協働で、市役所を中心に、幼児から小学生を対象としたアートワークショップを実施した。主な出展団体は、市内の文化団体の他、県立美術館、草津宿街道交流館、立命館大学学生サークル等 また、今年度よりアートフェスタの前にプレイベントを開催し、県内外で活躍するアーティストの作品展示や体験型のアートイベントを実施した。	1,584千円	C 継続	今後、実行委員会にて事業計画を検討していく。	1,815千円
	(27)	〔再掲〕草津市国際交流協会運営費補助金	まちづくり協働課	本語教室や異文化理解セミナー、交流イベントを開催し多文化共生の推進に努めた。 また、UDCBKと連携して開催したやさしい日本語サロンにおいて、外国人住民のまちづくりに関する意見等を聞き取り、外国人住民の交流や学びの場だけでなく、多文化共生のまちづくりの一助とした。 ・やさしい日本語サロン 43回 ・日本語ひろば 35回 ・日本語スピーチ大会 1回	7,021千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	9,115千円
	(9)	〔再掲〕くさつ図書館まつり	図書館	草津市立図書館開館40周年により、40周年記念セレモニーと記念講演会を実施した。 また、「図書館40周年特別イベント」として、様々な団体に協力いただきながらイベントを実施した。	250千円	C 継続	引き続き図書館主催で実施する。	0
	(34)	〔再掲〕くさつビブリオバトル	学校教育課	「みなくさまつり」開催日に市民交流プラザ6階の各部屋を会場にして、「小・中学生、一般の部」と「英語の部」の2部で開催した。パトラーは1人3分で聴衆にお気に入りの本を紹介し、聴衆は最も読みたい本1冊に投票する書評合戦。	18千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	18千円

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑩ 文 化 的 資 産 （ ふ る さ と 承 継 お よ び 活 用 ）	44	俳句入門講座	生涯学習課	初心者を対象に、俳句の基礎を学ぶ全4回の連続講座を開催。 うち1回は、史跡草津宿本陣や草津宿街道交流館で現地学習を行い、草津の歴史や文化に触れたあとに句を詠み、講師から句評を受けた。	53千円	C 継続	初心者を対象に、俳句の基礎を学ぶ全4回連続講座を開催。 うち一回は、史跡草津宿本陣や草津宿街道交流館で現地学習を行い、草津の歴史や文化に触れたあとに句を詠み、講師から句評を受ける。	53千円
	45	ふるさと草津俳句会	生涯学習課	年4回、広報くさつや図書館・各地域まちづくりセンター等において投句を募集し、広報くさつ・草津市ホームページ・えふえむ草津で優秀作を発表する。	34千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	34千円
	46	箏・日本舞踊キッズワークショップ	文化ホール	日本の伝統文化体験として、箏と日本舞踊のワークショップを開催し、草津市芸術祭において、本格的な檐舞台で発表した。	347千円	C 継続	邦楽、邦舞を扱うワークショップを、クレア舞台芸術学校参加者対象に行う予定。	※舞台芸術学校に含む
	47	近江狂言図鑑	文化ホール	滋賀県アートコラボレーション事業 茂山千五郎家による狂言 柳ジハル創作狂言と古典作品を上演。	881千円	C 継続	滋賀県アートコラボレーション事業としての提案は無いが、伝統芸能の鑑賞機会の創出のため、共催事業として能楽を開催する。	—
	48	草津あおばな会運営費補助事業	農林水産課	①市立水生植物公園みずの森にて「第19回草津あおばなフェスタ」を開催した。 ②みんなでトークの開催 ③市関係施設への啓発用あおばな苗配布や啓発冊子の作成・配布 ④あおばな苗一般販売 ⑤「くさつブルー」の商標登録 ⑥BKCウェルカムデー びわこ・くさつ健幸フェスタにて出店	500千円	C 継続	令和5年6月1日付で商標を取得した「草津ブルー®」について、「草津＝ブルー」をキーワードにしたシティーセールスを行う為、あおばなに関しての更なる話題創造や開発・販売促進を図る。	500千円
	49	文化財保護助成事業	歴史文化財課	指定文化財所有者および管理者に対し、文化財保存管理に係る補助を行い、当該文化財の保護継承等を図った。	1,675千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	1,557千円
	50	くさつ・歴史発見塾開催事業	草津宿街道交流館	学識経験者などを講師に招き、今年度のテーマである「東海道五十七次」について多方面から見識を深める歴史講座を開催した。 第1回 令和6年1月6日・第2回 令和6年1月20日・第3回 令和6年1月27日・第4回 令和6年2月10日・第5回 令和6年2月17日	120千円	C 継続	前年度と同様の規模で実施予定。 ※但し、前年は街道交流館館長が1講座を担当し、報償費1名分が不要となったことから、事業費は当初予算額から減額となっていた。今年度は従来通りとする。	160千円
	51	草津宿街道交流館テーマ展開催事業	草津宿街道交流館	夏季テーマ展「街道ものがたりふくらむ旅へのあこがれ」 会期：令和5年7月15日（土）～8月27日（日） 秋季テーマ展「宿場の日」 会期：令和5年10月14日（土）～11月26日（日） 春季テーマ展「郷土を伝えるもの一寄贈資料展」 会期：令和6年3月23日（土）～5月26日（日）	503千円	C 継続	前年度同様に、草津宿や街道の歴史・文化について、また市制70周年を記念して草津市の歴史についても理解を深められる内容の展示を開催する。	877千円

文化事業調査結果 一覧

資料⑤

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取組 み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑩ 文化的 資産の 継承と 草津 の活用	52	草津宿本陣結婚式	草津宿街道交 流館	草津市観光物産協会に加盟するホテルが、結婚式の前撮りの撮影を史跡草津宿本陣で行うよう企画した。	0	C 継続	今年度は本陣が耐震工事により休館となるため実施しない。	—
	53	史跡草津宿本陣 特別 開館「ほんじんナイト ミュージアム！」	史跡草津宿本 陣	11月2日（木）・3日（金）に開催される「草津街あかり・華あかり・夢あかり」の開催に合わせ、夜間に開館し、館内のライトアップを行った。また、事前に小学生向けワークショップを実施し、イベント時に館内で展示することで、より多くの来場者、とりわけファミリー層の誘客を図った。	0	C 継続	今年度は本陣が耐震工事により休館となるため実施しない。	—
	54	本陣楽座・伝統文化に 触れるワークショップ 事業	史跡草津宿本 陣	広間にて「本陣楽座 落語会」を年7回開催した。 また、夏に年1回「本陣楽座 落語会 特別版」をアマカホールにて開催。	600千円	C 継続	今年度は本陣が耐震工事により、休館となるため、楽座館にて「本陣楽座落語会」を年7回開催する。また、年1回「本陣楽座 落語会 特別版」を開催する。	600千円
	55	本陣四季彩々事業	史跡草津宿本 陣	四季折々の設えや伝統文化に触れる催しとして、年4回事業を実施し、併せて、未就学児～小学生をターゲットとする展示・ワークショップといったイベントを四季に合わせて行った。	367千円	C 継続	今年度は本陣が耐震工事により休館となるため実施しない。	—
	(21)	〔再掲〕キッズシネマ 塾	生涯学習課	「わたしたちの花 オオバナ」をテーマに映画を作成した。また、上映会を初めてアマカホールで実施した。	1,172千円	C 継続	今年度は「ベジクサ」をテーマにキッズシネマ塾を開講する。	1,172千円
	(22)	〔再掲〕クレア舞台芸 術学校	文化ホール	宝塚歌劇団演出家や宝塚歌劇団出身の振付師を迎え、オーディションで選ばれた小学校3年生～中学校3年生を対象に、総合舞台芸術であるミュージカルの歌、ダンス、芝居を基礎から学び、草津市コミュニティ事業団設立40周年記念プレ事業として創作ミュージカル『みずのくにのアクア～琵琶湖の人魚姫物語～』（2公演実施）に出演。活動中には、地域のイベント等にも出演。	8,695千円	D 縮小	舞台芸術を通した『まちづくり活動』を重視して地域のイベント等に参加しながら本公演を目指す。	4,716千円
	(24)	〔再掲〕教育プログラム 事業	草津宿街道交 流館	夏・秋に、草津宿本陣で開催した「本陣四季彩々」に関連し、感染防止対策を徹底して、クイズラリーや工作ワークショップを開催した。 夏：①本陣クイズラリー②古文書ワークショップ 秋：①切り絵体験 冬：①本陣クイズラリー②しめ飾りワークショップ	9千円	C 継続	今後も、前年度同様、他事業と関連して子ども向けにイベント企画・普及啓発を行っていく。	0
	(29)	〔再掲〕草津市青少年 俳句大会	生涯学習課	草津市内小学校（14校）5、6年生および中学校（市立6校、私立1校）全学年を対象とし、投句用紙を配布して、1人につき一句投句してもらった。 小・中合わせて入賞作品100句には賞状を贈り、優秀作品については記念品を贈った。また、R6年1月下旬から2月上旬にかけて、市役所1階ロビーに展示の場を設けて発表した。	252千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	294千円

今後の取組・・・A：事業費を増加したもの B：事業費は増加しないが、内容を充実するもの
C：昨年度の計画とおおむね同様の内容で開催するもの D：事業費を削減したもの E：廃止したもの
※事業費は決算額であり、事業予算が前年度と比して増加している場合でも、当初予算ベースで増額されていない場合は拡大としない。

基本施策	No.	事業名	担当課	R5		今後の 取り 組み	R6	
				事業内容	事業費		昨年度からの変更点	事業予算
⑩ 文 化 的 資 産 の 承 継 お よ び 活 用 (ふるさと草津)	(31)	〔再掲〕 博学連携事業	草津宿街道交 流館	草津宿街道交流館、史跡草津宿本陣では学校見学を受け入れた。 各小学校からの依頼により、草津宿や本陣、各地域の歴史などについての 出前授業を開催した。	0	C 継続	史跡草津宿本陣は6月より休館するが、草津宿街道交流館では前年度と同 様の内容で実施予定。	0
	(37)	〔再掲〕 草津宿場まつり	商工観光労政 課	第55回草津宿場まつりは、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、 草津川跡地公園 de愛ひろばを会場に、ミニ時代行列やストリートピアノ、 にぎわいブースを実施した。また、リアル謎解きゲームについても、 予定していた期間開催した。	7,248千円	A 拡大	第56回草津宿場まつりは、市制70周年を記念して5年ぶりに東海道筋 での時代行列を復活させる予定である。また、姉妹都市や友好交流都市の PRブース設置やさまざまな体験コーナー、啓発コーナーも設置する予定で ある。	15,000千円
	(38)	〔再掲〕 くさつ華あかりフェスタ	商工観光労政 課	第20回草津街あかり華あかり夢あかりは、de愛ひろばイルミネーション・ トワイライトコンサート・ストリートピアノ・たび丸撮影会・ナイト グルメ・草津宿本陣ライトアップ・常善寺特別拝観・あおばなイルミの実 施した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、街道沿いの行 灯等の展示は中止した。	3,063千円	C 継続	第1回くさつ華あかりフェスタは、de愛ひろばイルミネーション・トワイ ライトコンサート・たび丸撮影会・ナイトグルメ・常善寺特別拝観・あお ばなイルミの実施を予定しており、本陣が改修工事により使用できないこ とから、くさつ夢本陣での緑日イベントを予定している。	3,135千円
	(39)	草津ブランド推進事業	商工観光労政 課	①草津ブランド商品開発補助事業として、草津ブランド認証品を使用した 商品や地域の特徴ある商品等を活かした草津ブランド候補商品の開発にか かる経費の一部を補助し、草津ブランドの更なる推進と市内の農工商業振 興を図った。 ②Instagramでの情報発信事業を行った。 ③下記の通り、草津ブランドの啓発業務を行った。 ・草津ブランド市の開催（11月18日 アル・プラザ草津にて開催） ・草津ブランドパンフレットの作成 ・販路拡大 ・各種イベントへの参画、その他啓発事業等	367千円	C 継続	情報発信や啓発など実施する事業に大きな変更はないが、下記の点につい ては昨年度より変更する。 ・草津ブランドの今後のさらなる発展を目指し認証制度だけでなく、登録 制度として、認証商品以外にも地域の特徴のある商品を集め、PRに活用で きるよう試行的な取り組みを行う。 ・商品開発補助事業費を啓発業務に充て、学生による商品・メニュー開 発やSNS（Instagram）の外部委託に費用を充てる。 ・チラシやのぼりの設置店舗拡大	1,068千円
	(40)	〔再掲〕 草津版ヘルス ツーリズム実証事業	商工観光労政 課	「健幸」を意識しながら着地型観光の観点から本市の多様な地域資源の掘 り起こしを行い、旅行という非日常的な楽しみの中で本市独自のヘルス ツーリズムとして健康増進等を図る。	709千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	600千円
	(41)	〔再掲〕 歴史的資産や 観光スポットを巡る周 遊バスツアー事業	商工観光労政 課	藤にまつわる名所（三大神社、志那神社、惣社神社、立木神社）を中心 にめぐるツアーをバスツアー形式で実施した。また、藤にまつわる名所以外 にも歴史的資産や観光スポット（水生植物公園みずの森、サンヤレ踊り、 芦浦観音寺）をツアー内容に組み込んで実施した。	494千円	C 継続	前年度と同様の内容で実施予定。	600千円
	(42)	〔再掲〕 草津小市	都市地域戦略 課	宿場町の趣を残す旧東海道沿いの跡地を舞台に、日常の草津の暮らしの風 景や、魅力を発信するもの。セレクトされた物販や飲食ブースの出店、こ こでしか体験できないワークショップの実施。	627千円	C 継続	草津まちづくり株式会社が運営するコワーキングスペースの使い方や、 出店者やワークショップの内容の精査を行う。	600千円